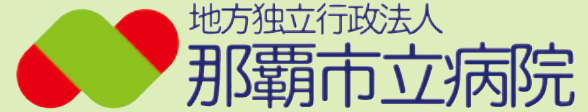


梯子きざはし

きざはし【階】〈梯〉はしご段。地域の皆様と健康生活へのかけはし。



〒902-8511 沖縄県那覇市古島2丁目31番地1
TEL 098-884-5111 (代表)
TEL 098-887-1199 (急病センター)

<http://www.nch.naha.okinawa.jp/>



理念「和と奉仕」

- 一、私たちは、市民の安心できる病院をめざします。
- 一、私たちは、微笑みと優しさを持って接するように努めます。
- 一、私たちは、診療内容をわかりやすく説明・開示するように努めます。
- 一、私たちは、いつも最新の質の高い医療をめざします。
- 一、私たちは、地域の医療機関と協力して開かれた病院をめざします。
- 一、私たちは、医療・福祉・保健の相互連携の発展に努めます。

患者さんの権利

- ・だれでも人権が尊重され良質な医療を公平に受ける権利を持っています。
- ・病気、検査、治療などについて、理解しやすい言葉や方法で十分な説明を受ける権利があります。
- ・十分な説明を受けた上で、治療方法などを自分の意志で選択する権利があります。
- ・診療の過程で得られた個人情報を守られ、プライバシーは可能な限り尊重されます。
- ・自分の診療記録情報の開示を求めることができます。

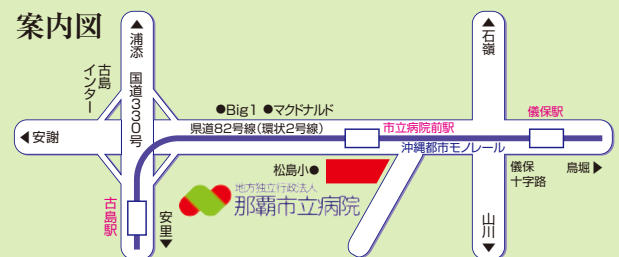
患者さんの責務

患者さんに守って頂きたいこと

- ・自分の健康に関する情報をできるだけ正確に医療従事者に伝えてください。
- ・説明を受けてもよく理解できなかったことについて、理解できるまで質問してください。
- ・すべての患者さんが適切な医療を受けられるように、他の患者さんの診療などに支障を与えないよう努めてください。
- ・病院の規則や指示は守ってください。
- ・診療などにかかる医療費を遅滞なくお支払いください。医療費に関して疑問や相談がありましたら、総合相談センター窓口へご連絡ください。

CONTENTS

就任挨拶	2
新採用医師紹介	4
初期臨床研修医紹介	5
治験管理室開設	6
部署紹介/財務課 用度 グループ	8
出産体験記	9
平成23年度退職者激励会	10
地域がん診療連携拠点病院/在宅医療研究会	11
平成23年度退職者植樹式	12
地域医療連携クリニカルパス	13
メディカルレシビ	14
ふれあいポスト	15
登録医紹介	15



就任挨拶

那覇市立病院は與儀實津夫前理事長兼病院長の任期満了に伴い、平成24年4月1日より、新体制となりました。理事長兼病院長及び、副院長からご挨拶申し上げます。



理事長兼病院長

照喜名重一

4月1日づけで翁長那覇市長から地方独立行政法人 那覇市立病院の理事長を拝命いたしました。ちょうど4年前の平成20年4月から当病院は地方自治体の目新しい行政組織である地方独立行政法人へ移行してきました。

今までとといった何が変わり、何が変わらないのかといぶかしがる声も周辺から多数漏れ聞こえてきておりました。那覇市立とあるように公的病院としての診療機能はなんら変わりません、むしろ更に充実発展させるための新組織体系ですとバクゼンとお答えしておりました。

幸いにして市民からのこれら疑念は、この4年間の診療実績で払拭されたものと信じます。4年前には全国的にもまだ珍しい地方独立行政法人の理事長・病院長職を担った與儀前病院長のリーダーシップの下で全職員の努力により、この新法人の目標通り成果を上げた結果の賜物です。

この4月から第2期(4年間)に入りますが引き続き更なる診療機能の充実発展を図ります。ここ数年来の厚労省の医療政策を2年毎の診療報酬の推移から俯瞰しますと、病院内部では「チーム医療」を、地域では病院・医院・施設など、急性期・回復期・介護までの切れ目のない「連携」を推進していく流れが読み取れます。私達はこの流れに棹さして行く所存です。

これまで同様かわらぬご指導、ご鞭撻をお願いいたしまして就任のご挨拶といたします。



副院長兼医療支援部長

島袋 洋

第1期中期計画は、那覇市立病院が全部適用から地方独立行政法人化した2008年4月1日から2012年3月31日で終了しました。病院は継続すべく延長線上にあり、既に第2期中期目標が那覇市より提示され、中期計画が2012年4月1日から開始されました。常に市民の健康と安全・安心を確保するための計画を立案し、達成するために努力します。365日何時でも救急患者さんに対応できる体制を整え、市民・地域の皆様や近隣医療機関・クリニックから信頼される病院、中核病院としての役割を果たせるように努めます。そのためには、職員全員が「全ては患者さんのために」という思いにベクトルを向け、職員一人一人が自院を愛し、満足して働けるような明るい職場を構築しなければならないと考えております。



副院長 兼 診療部長

大城 健誠

平成24年4月1日をもちまして理事（副院長）に任命されました大城でございます。当院は平成22年12月に地域医療支援病院に指定され、登録医の先生方には常日頃から大変お世話になっており、あらためまして御礼申し上げます。

これからも“地域完結型”または“地域循環型”の医療体制を確立し、“紹介患者さんを断らない”地域に開かれた病院を目指して、今まで以上の努力を続けて参ります所存でございます。登録医の先生方の忌憚のないご意見をどしどしお寄せいただけましたら幸いです。これからもタッグを組んで患者さんの為に一緒に頑張りましょう。



副院長兼医療技術部長

屋良 朝雄

市立病院は医療崩壊といわれたこの数年間の荒波を乗り越えてきています。先見の明を備えた先の管理者のみなさんの舵取りも見事だったと思いますが、現場で働く市立病院職員のチームワークの成果だと確信しています。しかしながら、医療の危機的状況はいつまで続くかわかりません。私自身、現時点で明確なビジョンがある訳でもありません。ただ、患者さんにとって良い医療はもちろん、そこで働く私たちが充実し、決してつらくない空間、そして時間の共有を目指してバックアップできたらいいかなと思っています。とはいえ、机上の医療経営用語が脳裏をスルーしないように必死になっている今日この頃です。



副院長兼看護部長

宮城 とも

この度、副院長兼看護部長に就任いたしました。困難な時期を乗り越え現在の「地方独立行政法人 那覇市立病院」の姿がありますが、変革を恐れず歩んできたことに職員の一人として誇りを感じています。これからも現状に甘んじることなく、地域に必要なとされる病院を目指し、変化し続けていければと考えています。微力ではありますが、副院長の一人として、組織運営に貢献していきたいと考えています。

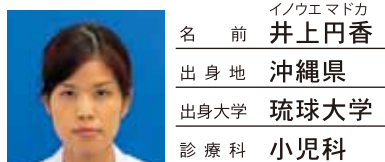
さて、この度の診療報酬改定は「医療と介護の役割分担の明確化と地域における連携体制の強化の推進及び、地域生活を支える在宅医療の充実」などが重点課題としてあげられています。地域全体を視野に急性期病院・在宅療養支援診療所・訪問看護・介護施設等とこれまで以上の密着した連携が求められています。当院も地域の皆様と良好な連携をとりながら、質の良い医療の提供したいと考えています。これからも皆様のご指導、ご鞭撻よろしくお願いいたします。

新採用医師の紹介



マツノ カズヒコ
名 前 **松野和彦**
出身地 **東京都**
出身大学 **獨協医科大学**
診療科 **内科(呼吸器)**

東京都杉並区出身。獨協医科大学卒業、同呼吸器アレルギー内科入局。初期研修の2年目の1年間、那覇市立病院で研修させていただきました。臨床に、検査に頑張っていきたいと思っております。どうぞ宜しくお願いいたします。



イノウエマドカ
名 前 **井上円香**
出身地 **沖縄県**
出身大学 **琉球大学**
診療科 **小児科**

那覇市立病院出生。開邦高校卒。生まれも育ちも沖縄県です。初期研修は琉球大学。初期研修中に息子を出産し、子育てで1年間主婦業に励みました。小さい頃から小児科医になるのが夢でした。仕事・勉強・子育てと頑張っていきたいと思っております。どうぞ、よろしくお願いいたします。



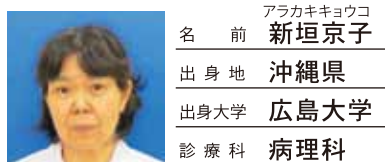
タイラ ユウスケ
名 前 **平良祐介**
出身地 **沖縄県**
出身大学 **琉球大学**
診療科 **産婦人科**

那覇市出身。沖縄尚学高校卒。琉球大学医学部23期です。2011年に琉球大学病院産婦人科医局に入局後、今年度より更に勉強させていただきたく那覇市立病院でお世話になります。初期研修で2年間お世話になりましたが、また一生懸命頑張りますので、宜しくお願いします。趣味で草野球をしています。



サク ダトモアツ
名 前 **佐久田朝功**
出身地 **沖縄県**
出身大学 **琉球大学**
診療科 **内科(腎臓内科)**

今年の3月まで県立中部病院で勤務していました。この4月から那覇市立病院にお世話になります佐久田です。専門は腎臓内科領域や透析医療で、膠原病のほかに糖尿病などの生活習慣病関連の慢性疾患に対して関心があります。誰もが「いつでもどこでもその人らしく」暮らすことができる医療とは何なのかを一緒に考えて、実行することができたらと考えております。よろしくお願いたします。



アラカキキョウコ
名 前 **新垣京子**
出身地 **沖縄県**
出身大学 **広島大学**
診療科 **病理科**

初めまして。4月から病理科の一員となりました、新垣京子です。病理医となって30年近くなりますが、イマダに苦手な分野もあり、その部分を補いつつ、バランスよい仕事をしたいと思っています。病理診断は、多くの方にとってなじみの薄い領域ですが、面白く楽しい側面があることを伝えることができればと願っています。どうぞ宜しくお願いいたします。



セキ サオリ
名 前 **関 沙織**
出身地 **福岡県**
出身大学 **九州大学**
診療科 **耳鼻いんこう科**

卒後、九州大学病院で研修し、琉球大学病院で勤務してまいりました。沖縄に来て3年目です。まだまだ未熟ですが、よろしくお願いたします。



タバタ
名 前 **田端そうへい**
出身地 **石川県**
出身大学 **琉球大学**
診療科 **内科(消化器)**

2012年4月より赴任しました田端と申します。琉球大学医学部第23期生になります。琉球大学医学部附属病院で初期研修を終えた後、そのまま第一内科(消化器)に入局し、今回初めて市中病院で働かせて頂くことになりました。大学病院で診る疾患と那覇市立病院で診る疾患の違いに少しとまどうこともありますが、新鮮な気持ちで日々勉強させていただいております。色々ご指導いただくことも多いと思っておりますので、宜しくお願いいたします。



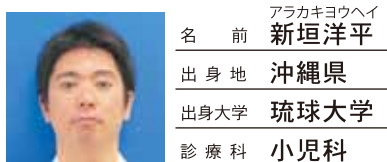
チネンヨシキ
名 前 **知念順樹**
出身地 **沖縄県**
出身大学 **琉球大学**
診療科 **外科(消化器)**

浦添市出身。浦添高校卒業。琉球大学医学部第18期生です。那覇市立病院で初期・後期研修を行ったのち、九州がんセンター消化器外科で3年間研修を受けました。消化管のがん、特に胃と大腸の腹腔鏡手術を勉強してきました。一生懸命頑張りますので、宜しくお願いいたします。



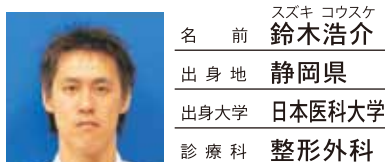
ナカムラユキコ
名 前 **仲村由希子**
出身地 **沖縄県**
出身大学 **近畿大学**
診療科 **眼科**

那覇市立病院には初期研修の時にお世話になりました。今回、縁あって再びこちらの病院で勤務することになりました。よろしくお願いたします。



アラカキヨウヘイ
名 前 **新垣洋平**
出身地 **沖縄県**
出身大学 **琉球大学**
診療科 **小児科**

那覇市立病院、琉球大学病院にて初期・後期研修を終了し、2年間国立病院機構福岡病院にて呼吸器・アレルギーを中心に学んできました。これまで学んできたことを診療に生かせるよう頑張りますので宜しくお願いいたします。



スズキ コウスケ
名 前 **鈴木浩介**
出身地 **静岡県**
出身大学 **日本医科大学**
診療科 **整形外科**

昨年は琉球大学で勤務していました。今年で沖縄2年目、医者としてもまだまだ未熟です。沖縄についてまだまだ知らない事が多いので、色々教えてください。趣味はサッカー、ダイビングです。機会があったら誘ってください。



オダヒロヒサ
名 前 **小田浩央**
出身地 **広島県**
出身大学 **琉球大学**
診療科 **麻酔科**

広島県出身。岡山高校卒。琉球大学医学部第20期生です。琉球大学麻酔科入局後、岡山県の倉敷中央病院、青森県の弘前大学で勤務してまいりました。よろしくお願いたします。



アラカキリツコ
名 前 **新垣律子**
出身地 **兵庫県**
出身大学 **琉球大学**
診療科 **小児科**

琉球大学医学部医学科18期生です。2年前に当院で初期研修を終了した後、福岡県で子育てを頑張っていました。よろしくお願致します。



オオイシスギコ
名 前 **大石杉子**
出身地 **沖縄県**
出身大学 **長崎大学**
診療科 **産婦人科**

当院5期臨床研修医を経て、琉球大学産婦人科に入局し、今年で入局3年目になります。出産を経て、体型も性格も丸くなりました。ご指導の程、宜しくお願い申し上げます。また、多くの患者様にふれ合い、良いお産、良い治療を行いたいと思っておりますので、宜しくお願いいたします。



オクubo ユウコ
名 前 **大久保優子**
出身地 **沖縄県**
出身大学 **琉球大学**
診療科 **皮膚科**

皮膚科の大久保です。趣味は読書、映画鑑賞、犬と散歩、海で遊ぶことです。どうぞ、よろしくお願いたします。

❦ 初期臨床研修医(1年次)紹介 ❦



オ ノ アイ ナ
名 前 **小野愛菜**
出身地 **茨城県**
出身大学 **北海道大学**

医局実習に来て、この病院の雰囲気の魅力を感じ、日本を縦断して来ました。充実した研修生活を送れるように頑張りますので、よろしくお願いします。



スギタ サ チ コ
名 前 **杉田早知子**
出身地 **滋賀県**
出身大学 **滋賀医科大学**

研修医1年目の杉田と申します。出身は滋賀県です。まだまだ分からないことが多いですが、2年間那覇市立病院で研修してよかったと思えるよう、一生懸命頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いします。



ヤストミ ダイ ゴ
名 前 **安富大悟**
出身地 **沖縄県**
出身大学 **琉球大学**

那覇市立病院で働ける事を嬉しく思います。少しでも早く戦力になれるよう頑張りますので、御指導よろしくお願ひします。



カガワ ダイジロウ
名 前 **鹿川大二郎**
出身地 **沖縄県**
出身大学 **琉球大学**

生まれも育ちも那覇の首里ですので、身近に感じていた那覇市立病院に就職でき、嬉しく思います。一日一日を大切に、一生懸命頑張っていきたいと思ひます。ご指導よろしくお願ひします。



タカハラ エイサク
名 前 **高原英作**
出身地 **沖縄県**
出身大学 **琉球大学**

開邦高校出身です。よろしくお願ひします。



ヤ ラ ア サ タ ロウ
名 前 **屋良朝太郎**
出身地 **沖縄県**
出身大学 **北里大学**

沖縄の医療を支えていく立派な医師になるため、二年間の初期研修を全力で頑張りますので、よろしくお願ひします。



カナミネ
名 前 **金嶺ちひろ**
出身地 **沖縄県**
出身大学 **琉球大学**

4月から臨床研修医としてお世話になります、金嶺ちひろです。これから頑張りますので、よろしくお願いします。



ナカ タ ロウ
名 前 **名嘉太郎**
出身地 **沖縄県**
出身大学 **東京医科大学**

今年入職しました名嘉太郎です。一年次のリーダーとして同期の皆を支えられるよう努力していきます。宜しくお願ひ致します。



コバヤシ ゲ タ カ
名 前 **小林繁貴**
出身地 **沖縄県**
出身大学 **琉球大学**

2012年4月より初期臨床研修医をさせて頂きます。よろしくお願いします。



マタヨシ シュウコ
名 前 **又吉修子**
出身地 **沖縄県**
出身大学 **愛媛大学**

6年ぶりの沖縄の地で働かせて頂ける事にワクワクしています。不安も多いですが、がむしゃらに頑張りますので、よろしくお願ひ致します。



治験管理室 開設



「治験」という言葉をご存じですか？

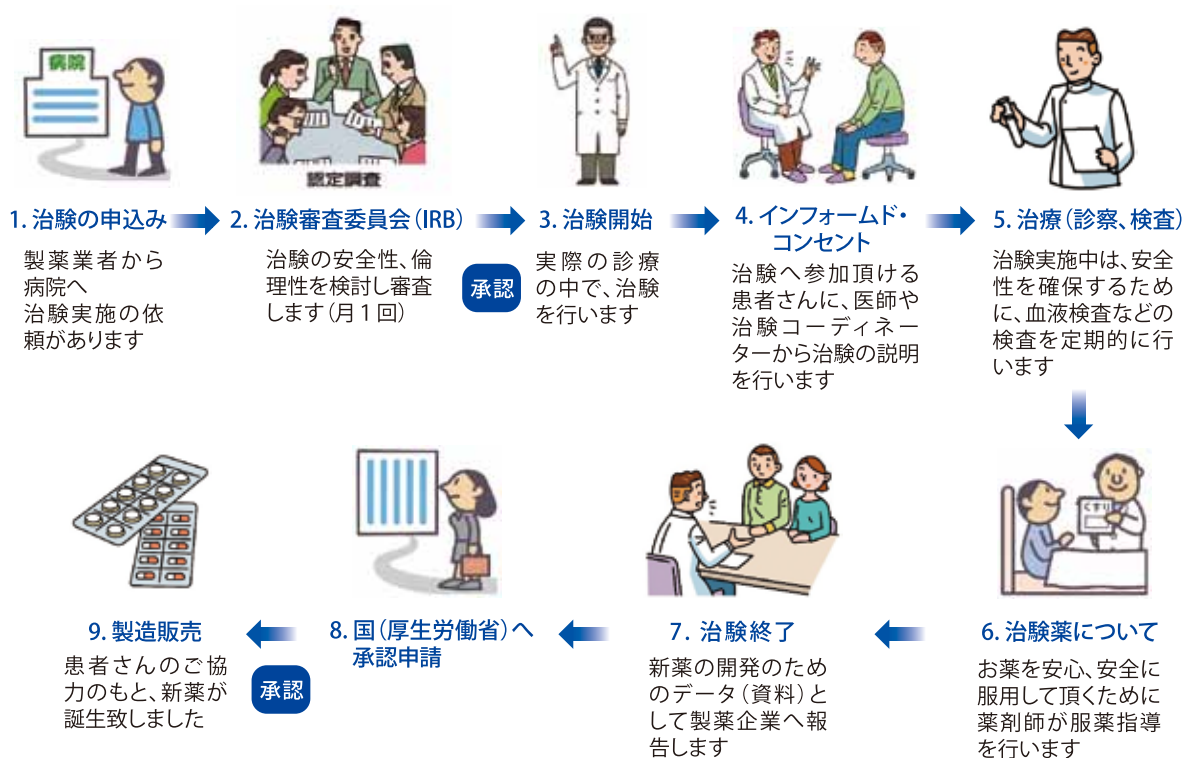
普段みなさんが服用する薬ができるまでには長い道のりがあります。（図1）

その薬ができるまでの過程の中に「治験」があり、それはとても重要なものです。

私たちが今、使っている薬も治験に参加された多くの患者さんのご好意とご協力によって創られたものなのです。

図1

治験を行うには患者さんのご協力が欠かせません



●治験とは？

医薬品もしくは医療機器の製造販売に関して厚生労働省より薬事法上の承認を得ることを目的としており薬、医療機器の安全性や有効性を調べるために行われます。

●なぜ治験が必要ですか？

有効で安全なより良い医薬品をより早く患者さんの元にお届けするためです。

新しく開発されつつある薬に十分な効果が得られているか、安全であるかなどの科学的な根拠が必要です。一般的に製造販売されるまでに、実際の診療現場で治験を行うことで効果や安全性を再確認します。

●患者さんに安心して治験に参加していただくために

治験は人を対象にした臨床試験です。参加される方の権利と安全を守るため、厳しい基準や法律が設けられています。

厚生労働省が定める医薬品の臨床試験の実施の基準（省令GCP）では、治験における倫理性、科学性、信頼性の確保が求められ、治験への参加は、患者さんの自由意志（自分で決める権利）によるインフォームド・コンセントが前提にあります。

参加する場合、その治験内容や治験結果から得られる利益、不利益・副作用が発現するリスクなどの内容について十分な説明をうけます。そして、十分理解した上で同意していただくことが重要です。また、同意しても都合が悪くなった場合、いつでも理由なく辞退（やめること）することができ、辞退したことによる不利益を被らないように保証されています。

治験に参加された場合、治験期間中は通常診療で行われる検査よりも細かい検査を行い、身体の異常発見に努めます。万が一、治験薬との関連が認められる副作用が発生した場合、きちんとした保証を受けることができます。

このような「治験」を当院でも行うことになりました。平成24年度より「治験管理室」を設置し、安全で効果的な治験に患者さんが安心して参加できるよう取り組んで参ります。

治験管理室について

患者さんの不安、心理的負担を軽減するために医師、薬剤師、看護師、治験コーディネーター（CRC）、事務局、検査室、多職種職員と連携し、「治験」を安全かつ円滑に行う中心部署です。私たちは、チームで「治験」をサポートしていきます。ご不明な点、心配なこと、質問など、遠慮なくご相談下さい。



治験管理室長あいさつ

那覇市立病院 内科部長 喜屋武 幸男

今日、医薬品は治療や医療において以前にも増して重要な地位を占めるようになり、新たな医薬品の開発も活発化しています。医薬品の開発には、動物を用いた試験などを行った後、最終的に人において有効性と安全性を調査・確認をして評価する臨床試験が必要です。臨床試験は患者さんの協力がなくては成り立たず、参加いただく患者さんには不利益がかからないような倫理的配慮やサポートが必要です。

那覇市立病院にこの度、治験管理室が誕生しました。公正かつ科学的に臨床試験を行うため、薬剤師、看護師、治験コーディネーターなど専門チームを要しています。病に苦しむ患者さんのために、有効な医薬品の開発を進めていくのは医療関係者の責務の一つと捉え、取り組んで参ります。

一方、患者さんが他の医療機関において治療を受けておられる場合には、より適正な評価を行うためにも、正確な状況把握が求められます。その際には、関係医療機関の先生方にも協力をお願いし、御迷惑をお掛けすることもあるかと思っておりますので、何卒ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

臨床試験、治験に関するお問い合わせ

治験管理室 098-884-5111（内線；331）

治験管理事務；玉城可奈絵

治験コーディネーター（看護師）；眞栄里昌代



財務課 用度グループ



用度グループ職員は、常勤4名・臨時2名・委託3名(薬剤室配置1名含む)で、構成されています。

主な業務内容として

- * 病院内で使用される全ての診療材料(注射器・注射針・ガーゼ等)や、消耗品(トイレットペーパー・事務用筆記用具等)、パンフレット等の印刷物の調達、在庫管理。
- * 検査・診断・治療等に使用する医療機器の購入。
- * 椅子・テーブル・テレビや冷蔵庫等の備品購入。
- * 業者に対して、医療機器の修繕や保守メンテナンス・在宅用医療機器の賃借等。

用度グループは、医療現場スタッフと直接、物品のやり取りを日常業務としているので、事務職では最も医療現場と密接に関わりのある部門だと思います。

現場スタッフから専門用語が飛び交うのは常であり(専門用語を理解するのに2~3年掛かるといわれています)、要請のあった物品を迅速かつ正確に調達しなければなりません。

また、納品するだけでなく診療材料費の購入単価の低減や各部署の適切な在庫管理などにより、費用節減にも努めなければなりません。物品購入費の予算は限られています。現場から要求のあった事のみ対応をしては、予算は直ぐオーバーしてしまいます。

平成20年度から那覇市立病院は、地方独立行政法人となり病院独自の職員採用が導入されました。用度グループでも、より専門性を高めた人材を育成している段階です。

市民の皆さまに、より安心して信頼できる質の高い医療が提供できるよう、那覇市立病院の職員として私達、用度グループも日々努力してまいりたいと思います。

出産体験記



永田 可奈子さん

この度、私は勤めていた職場那覇市立病院で出産しました。

初産は予定日より遅く産まれてくると言いますが、私は予定日通りの出産でした。朝、下腹部の痛みで目覚め、「おっ、これが陣痛か」と思うと10分間隔からすぐに5分間隔の陣痛になり、いよいよ出産だと意気込み病院に到着しました。最初のうちは陣痛の痛みも軽く、「なんだ、陣痛はそんなに痛みが強くない。これなら大丈夫」と思っていました。しかし、分娩が進行するにつれ、だんだんと痛みが激しさを増し、「この痛みはいつまで続くの？ 痛みに耐えられない！ 早く産まれてきて！」と思いながらも夫のマッサージに助けられ、何とか痛みに耐えていました。陣痛に耐え12時間、分娩室へ移動し「いよいよ出産だ、あと少しで会える！」と自分に言い聞かせていましたがやっぱり痛みには耐えられない！ 付き添っている助産師さんを叩き、そばにいる夫を叩きながら痛みには耐えていましたが、赤ちゃんが下におりてきてない。「分娩に時間がかかっているので、緊急の帝王切開になります」と言う先生の説明を受け、帝王切開で出産しました。「赤ちゃんも頑張っているからお母さんも頑張らなきゃダメだよ」と言う助産師さんの言葉にとっても勇気をもらいました。自然分娩で出産すると思っていたのでまさかこんな事になると思わず、陣痛の辛さや帝王切開後の傷の痛みという両面を体験する事ができ、本当にお産は何があるか分からないと実感しました。

出産後は母子同室を体験し、赤ちゃんとお過ごす生活の予行演習ができこれから子育てがスタートするのかという実感がわきました。初めての出産で色々分からない事もありましたが看護師の方々の親切、丁寧な育児指導にとっても満足いく入院生活でした。



永田 結奈(ゆな)ちゃん



平成23年度退職者激励会

事務局 総務課長 波平 治

平成24年3月29日(木)に、ホテル日航那覇グランドキャッスルにおいて、平成23年度退職者激励会が行われました。

今回は、定年及び勸奨退職を迎える6名の方のほか、地方独立行政法人の初代理事長として市立病院をリードしてこられた與儀實津夫院長が、任期満了で退任されることから、病院内外から200名を超える方々が出席されました。

来賓として挨拶に立った翁長雄志那覇市長は、市立病院の地方独立行政法人化に触れ、「與儀院長を始めとする病院幹部が、経営健全化と病院の質向上のため地方独立行政法人に移行させてほしいと私に直談判に来た。」と振り返り、当時まだほとんど例のなかった地方独立行政法人移行を主導した先見の明と病院発展への熱意の上に現在の市立病院はあると述べられました。

そのあと挨拶に立った與儀院長は、「(昭和55年の)病院開設時からいつの間にか32年も経ってしまった。最後の10年は院長としていろんな事を経験させてもらったが、こうして送り出してもらえることは大きな喜びである。」と締めくくられました。

職員有志による余興も盛り上がり、思い出深い一時となりました。

(退職者)

與儀 實津夫院長、久高 弘志副院長、中森 えり副院長、屋宜 盛秀精神科部長、渡嘉敷 このみ栄養室長、大城 勝美医療情報グループ長、与那城 米子看護師長(欠席)





平成23年度 在宅医療研修会

主催：地域がん診療連携拠点病院運営委員会 地域医療連携委員会



講師：又吉 嘉伸先生

平成24年3月1日(木) 地域がん診療連携拠点病院・地域医療支援病院として、地域との連携及び在宅医療の実際を学ぶことを目的に、在宅医療研修会が開催されました。

講師は、こころクリニック院長 又吉 嘉伸 先生で、テーマは「在宅医療の実際－市立病院との医療連携と症例を通して－」で、那覇市立病院から退院され、在宅訪問診療・訪問看護を利用して療養された患者さん3人の紹介でした。

まず始めに、在宅医療の内容について、定期訪問、24時間対応である、在宅での医療行為だけではなく、セルフケアも含む、チームアプローチと社会資源の活用が重要(急性期病院・訪問看護ステーション等の連携、介護保険活用)と説明されました。

また、在宅医療で可能な医療的処置や検査方法については、電子カルテも含めて、ほぼ入院医療機関と同様の医療・管理ができることが紹介されました。

在宅医療の問題点としては、急変時の対応が困難な場合もあり、特に末期状態では混乱しないためにも、どの程度までの対応・処置をするか前もって決めておくことが重要である。

(具体的には、緊急時の対応範囲：救急車を要請するか、心臓マッサージ、気管内挿管、人工呼吸器はどうか等)

さらに、連携としては、病・診連携では、検査・入院(急性症状、疼痛コントロール等)、診・診連携では専門医の紹介、24時間対応、訪問看護との連携では医療依存度の高いケースの場合が特に重要である。診療所単独では24時間・365日の対応には限界なので、広義では医療・介護・福祉とのネットワーク、狭義では医師同士の連携・ネットワークが今後ますます重要であると述べられました。

最後に、在宅医療は包括的ケア(医療・介護・福祉・行政)であり、訪問看護師・ケアマネジャー・相談員等の異なる事業所が集合してチームアプローチを行うこと、24時間対応を可能にするには、連携の強化が必要である。また、本人・家族を含めて「闘病生活・在宅生活のイメージ・シミュレーション」を行うことが大切と締めくくられました。



座長：宮里 浩先生





平成23年度 退職・修了記念植樹式

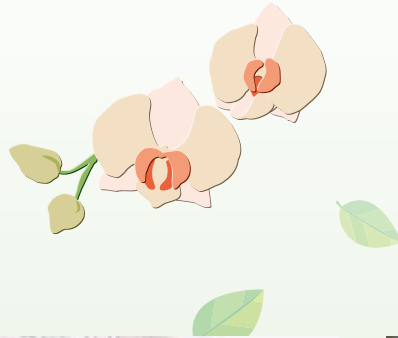
那覇市立病院 園芸クラブ

平成24年3月30日(金)9:30～3階屋上庭園と正面玄関前で、毎年恒例の退職・修了記念植樹式が行われました。

植樹式は、緑と花が患者さんの治療・療養を助け、職員のリフレッシュの一助になることを祈念し、退職・修了者が永年お世話になった那覇市立病院へ感謝の意として開催しています。園芸クラブが企画し、退職者・臨床研修修了医師が発起人となって、園芸ボランティアの皆さんの協力で行っています。

今回の記念樹木に＜樹蘭(ジュラン)＞を選定し、贈呈されました。ジュランは、別名「チェーンズ・パヒューム・ツリー」と呼ばれており、香水「ヒューゴ・ウーマン」に原材料として使用されています。黄色の小さな花が咲きます。

退職・修了者の皆さんは、退職辞令や感謝状を胸に、スコップを片手に、感慨深くまた和気藹々と植栽を行いました。



～地域連携クリニカルパス～

地域医療連携室 看護師長 外間 尚美



当院では、現在4種類の地域連携クリニカルパスが稼働しています。

地域連携クリニカルパスとは、那覇市立病院と回復期病院や地域のクリニックが協力して、患者さんの診療にあたる際の情報交換、情報共有するためのツールです。いつもご協力頂いている医療機関の方々と、定期的に意見交換する場や症例検討会・勉強会等を積極的に企画していきますので、是非ご参加ください。

写真は、平成24年2月に開催した「脳卒中連携懇話会」と「大腿骨頸部骨折合同会議」の様子です。多くの方々の参加を頂き有意義な時間でした。



第3回 大腿骨頸部骨折
連携パス合同会議の様子



脳卒中連携懇話会の様子



手術見学の様子

～新人を紹介します!～



事務 町田 久已(まちだ くみ)

4月から配属になりました。医療機関に勤務することは初めてなので新鮮で刺激のある毎日を送っています。

地域医療連携室はその名の通り、地域と医療を繋ぐ部署であり、当院にとって欠かせない役割を担っていると感じました。当院と地域、患者さんを円滑に繋ぐことのできる笑顔で親しみやすい職員を目指します。

地域の医療でお困りのことがありましたらいつでもお尋ね下さい。お待ちしております!





清明祭重箱料理

『沖縄の年中行事』で4月(旧暦3月)と言えば『清明祭』。
沖縄の3大行事で親戚一同が集まりお墓参りをします。

墓前でのご馳走は「重箱料理」や「菓子」「果物」。
行事料理はエネルギー量が気になるところです。



今回、行事の時でも栄養バランスを考えて食べるコツをご紹介します。

- ①始めに野菜類・・・「ごぼうの煮付け・こんにゃくの炒り煮・結び昆布」などから
- ②次に主菜の蛋白質・・・「揚げ豆腐・魚天ぷら・カステラカマボコ」などから
- ③主食になる炭水化物・・・重箱料理では「もち」

このように・・・

分類	食べ物	エネルギー (Kcal)
野菜類	ゴボウ(2本)	20
	昆布(2個)	18
	こんにゃく(2個)	32
	大根(2個)	16
タンパク質	てんぷら	174
	赤かまぼこ	38
炭水化物	もち	282
合計		580

こんにゃくの炒り煮・結び昆布・ゴボウの煮付け・大根の煮付けは低エネルギーで食物繊維が豊富、健康が気になる方に安心な料理です。白餅1個はご飯1膳分(約150g)と同じエネルギー量です。

食べ過ぎに注意したいのが、揚げ豆腐・カマボコ・魚天ぷら・三枚肉など。

**久しぶりに顔を合わせる親戚の方々と楽しい一時を過ごす清明祭。
未来の健康のため、栄養バランスを考えてはいかがでしょうか？**

沖縄の栄養士による うちなーんちゅのための献立集



沖縄料理の栄養量表示や沖縄の食材を掲載
「食べてチャーがんじゅう『沖縄の健康食』」

定価 1,500円

発行 日本糖尿病協会沖縄県栄養士部会
沖縄県浦添市字前田 1850-1

電話 098(942)5311

※一般書店での販売はございません。詳しくは問い合わせください

ふれあいポスト

ご意見 ベッドのシーツ交換について教えてください。

回答 基本的にシーツ交換は週1回となっております。ただし、シーツが汚れた等、衛生面から交換が必要となった際は交換しておりますので、スタッフへ声をおかけ下さい。

ご意見 外来診察の待ち時間が長い。「医者は足りている」と言うがもっと増やして欲しい。

回答 待ち時間に関して様々な取組みをしていますが、解消に至っておりません。いつもより診察が長くなる患者さんや、緊急の患者さんが入られたりと、待ち時間が長くなる事がございます。待ち時間解消のため、さらなる改善を進めてまいります。御迷惑をおかけしますが、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

ふれあいポストとは
病院に対する意見・要望・苦情の投書箱のことです。当院では院内各所に「ふれあいポスト」を設置し、病院改善や患者サービス向上に努めています。

■登録医紹介 当院と連携している登録医を紹介しています。

当院は病診連携を一層推進するために登録医制を設けております。オープンシステムも備えています。

お問い合わせは地域医療連携室まで！ TEL 098-884-5134(直通) FAX:098-886-5502

外間眼科医院 崇元寺

【診療科】 眼科



院長 外間 英之

眼科一般診療、日帰り白内障手術、翼状片や眼瞼の形成手術、眼科レーザー治療などを行っております。

また眼瞼痙攣や顔面痙攣でお困りの方にボツリヌス毒素治療も行います。眼鏡処方やコンタクトレンズ処方もご相談ください。

	月	火	水	木	金	土
午前 8:30~12:00受付	○	手術	○	○	○	○
午後 13:30~17:30受付	○	手術	○	○	○	14:00 まで

(休診) 土曜午後、日祝祭日



那覇市泊1-25-1 2F 電話：867-8100



外来担当医師表

地方独立行政法人
那覇市立病院

〒902-8511 沖縄県那覇市古島2丁目31番地1
TEL 098-884-5111(代)

科名	診療	月	火	水	木	金	受付時間・特殊外来等				
内科	午前	総合初診	佐久田 朝功	喜屋武 幸男	仲地 紀哉	照喜名 重一	内原 潤之介	※総合初診・予約外の患者さんは診療予定人数に達し次第受付を終了します。 【肝臓専門外来】 毎週月・木曜日 8:45~11:00・13:00~16:00 担当医：宮里 賢 【循環器専門外来】 毎週水曜日 13:00~16:00 担当医：崎原 永啓 毎週金曜日 8:45~11:00 担当医：旭 朝弘 【神経専門外来】 毎週木曜日 8:45~11:00 担当医：小林 奏 【禁煙外来】 毎週木曜日 13:00~16:00 担当医：照喜名 重一 【予約再来における主な担当分野】 呼吸器：喜屋武・知花・照喜名 消化器：島尻・仲地・豊見山・金城 循環器：崎原・田端・比嘉・旭・眞志取 腎臓・透析・膠原病：宮良・糸数 血液：新垣・内原 糖尿病・内分泌：豊見永・平良 神経：小林 ※火曜日の神経内科は予約の患者さんのみの受付になります。 ※は紹介状持参の患者さんのみの受付になります。 ※同一診察室で午前・午後の担当医が異なる場合は原則として午後1時をその区切りとします。			
			旭 朝弘	上間 貴仁	佐久田 朝功	新垣 大智	豊見山 良作				
			佐渡山 伸子	喜納 みちる	仲本 正人	馬淵 仁志	佐渡山 伸子				
		再来	一診	知花 なおみ	小林 奏	馬淵 仁志	■神経外来		喜屋武 幸男		
			二診	眞志取 多美	糸数 昌悦	崎原 永啓	島尻 博人		崎原 永啓		
			三診	崎原 永啓	平良 剛	新垣 均	平良 剛		仲地 紀哉		
	午後	総合初診	肝臓外来(宮里)	内原 潤之介	豊見永 辰美	田端 一彦	照喜名 重一				
			五診	田端 一彦	照喜名 重一	禁煙外来	照喜名 重一				
			六診	内原 潤之介	崎原 永啓	平良 剛	豊見永 辰美				
		再来	一診	喜屋武 幸男	知花 なおみ	島尻 博人	肝臓外来(宮里)		新垣 均		
			二診	豊見山 良作	■循環器外来	糸数 昌悦	崎原 永啓		崎原 永啓		
			三診	平良 剛	宮良 忠	旭 朝弘	仲地 紀哉		仲地 紀哉		
小児科	午前	一診	知念 正夫	屋良 朝雄	知念 正夫	渡久地 鈴香	知念 正夫	毎週、担当医の表更あり 【乳児健診】月・木・金 (受付時間) 12:30~13:00 (診察時間) 13:00~14:00 【予防接種】月・木・金 (受付時間) 14:00~16:00 (診察時間) 14:00~16:00 ★ すべての予防接種は完全予約制になります。 ★ 予防接種は1日8名までの受付になります。(要予約) 【小児神経外来】 月・木曜日午後(予約制) 平山 良道 水曜日午後 (予約制) (第1・3・5:城間 直秀) (第2・4:大見 剛) 【発達・知能検査】 火曜日午後のみ。(予約制) 午後の特診の■印は、予約の患者さんのみの受付になります。 ■印は、予約・紹介状のある患者さんのみの受付となります。 ※ 診療受付時間 午前は11時まで・午後は16時までとなっています。			
		二診	新垣 洋平	渡久地 鈴香	今給黎 亮	古波藏 都秋	上原 朋子				
		三診	古波藏 都秋	島袋 美起子	徳永 孝史	徳永 孝史	島袋 美起子				
	午後	一般診療	今給黎 亮	平山 良道	紹介状持参の方のみ ■新垣・大城	屋良 朝雄	屋良 朝雄				
		乳健・予防接種	上原 朋子	今給黎 亮		新垣 洋平	古波藏 都秋				
		特診	■【遺伝相談】 成富 研二 ■【心エコー】 伊波 徹 ■【神経外来】 平山 良道	■【在宅・発達】 平山 良道 ■【内分泌】 渡久地 鈴香 ■【神経外来】 城間 直秀 大見 剛	■【心エコー】 伊波 徹 ■【神経外来】 平山 良道	■【循環器】 伊波 徹 ■【内分泌】 渡久地 鈴香					
	外科	午前	初診:消化器G	宮里 浩	山城 和也	白石 枚子	小野 亮子		金城 泉	乳腺・甲状腺外来:宮国孝男・小野亮子 肝臓・胆嚢・膵臓: 山城 和也 小児外科: 山里将仁 胸部(呼吸器)外科: 上原忠司 消化器外科: 宮里 浩 漢方外来: 友利 寛文 第1・3・5火曜日 14:00~17:00 * 緩和ケア外来: 友利寛文 第2・第4火曜日 14:00~17:00 予約制 ※第4金曜日の山城聡医師の診察は4月からございません。 ■印は、予約・紹介状のある患者さんのみの受付となります。	
			小野 亮子	初診:消化器G	知念 順樹	比嘉 宇郎	上原 忠司		■小野 亮子		大城 健誠
			初診:消化器G	山城 和也	■宮国 孝男	山城 和也	初診:消化器G		初診:消化器G		初診:消化器G
		午後	(初診は消化器Gにて対応)	友利 寛文	第2・第4火曜日 緩和ケア外来	■宮国 孝男	山城 和也		山里 将仁		(初診は消化器Gにて対応)
			初診	仲宗根 朝洋	大城 互	紹介状持参の方のみ 屋良	玉城 一		紹介状持参の方のみ 外間		※初診・予約外の患者さんは診療予定人数に達し次第受付を終了します。 脊髄外来:月(屋良)、金(仲宗根) 手の外科外来:火(外間)、水(岳原)、木(大城) リウマチ外来:水(玉城)、(岳原) スポーツ外科外来:水(午後)・木(午前)(玉城) 水曜日と金曜日の午前の初診は紹介状持参の方のみの受付となります。
			再来	屋良 哲也	外間 浩	玉城 一	大城 互		仲宗根 朝洋		
産婦人科	午前	大石 杉子(産科) 平川 誠(婦人科)	渡嘉敷 みどり(産科) 平川 誠(婦人科)	渡嘉敷 みどり(産科) 平良 祐介(婦人科)	池宮城 梢(産科) 當間 敬(婦人科)	池宮城 梢(産科) 當間 敬(婦人科)	【母親学級】第1水曜日 13:30~16:00 【子宮頸がん予防接種】 毎週木曜日 13:30~16:00 (要予約)				
	午後	渡嘉敷 みどり	池宮城 梢	當間 敬	平川 誠	大石 杉子					
脳神経外科	午前	島袋 洋	百次 仁	※島袋 洋	島袋 洋	百次 仁	午前 受付時間 11:00まで 午後 受付時間 16:00まで (14:00より診療開始となります。) ※水曜日は院外の紹介状のある患者さんのみ受付ます。(午前のみの受付となります)				
	午後	豊見山 直樹	石川 智司	手術	豊見山 直樹	石川 智司					
皮膚科	午前	大久保 優子	新嘉嘉 長	新嘉嘉 長	大久保 優子	新嘉嘉 長					
	午後	外来手術	大久保 優子	新嘉嘉 長	大久保 優子	新嘉嘉 長					
眼科	午前	今泉 綾子	仲村 由希子	今泉 綾子	野口 宏江	野口 宏江	完全予約制です。(緊急患者は随時診察いたします。) 眼科外来の初診は月・火・水・金の午前で、紹介状のある患者さんのみの受付となります。(木曜日は予約のみ)				
	午後	特殊検査 治療のみ	手術	特殊検査 治療のみ	手術	(特殊検査)	午後は、特殊検査・再診のみとなります。 ※未熟児診療				
泌尿器科	午前	宮城 友香	山城 清治	木村 太一	木村 太一	木村 太一	※初診・予約外の患者さんは診療予定人数に達し次第受付を終了します。				
	午後	呉屋 真人	呉屋 真人	山城 清治	宮城 友香	宮城 友香	(月~金曜日) 日帰り・結石破碎手術・前立腺針生検行っています。				
耳鼻咽喉科	午前	神谷 義雅	関 沙織	神谷 義雅	嘉数 光雄	嘉数 光雄	※初診・予約外の患者さんは診療予定人数に達し次第受付を終了します。 ■印は、予約患者さんのみの受付となります。 *月曜日午後(第2・4月曜日:新濱 明彦) ※第1・第3・第5月曜日の午後は休診となります。				
	午後	*新濱 明彦									
精神科	午前	小林 敬	屋宜 盛秀	名古屋 和志	屋宜 盛秀	嘉手納 志乃	完全予約制です。 現在、新患の受付はしていません。ただし、緊急患者は診療します。				
	午後	足立 源樹	足立 源樹	足立 源樹	足立 源樹	足立 源樹	完全予約制です。(新患のみ)				
放射線科	午前	仲宗根 康雄	仲宗根 康雄	仲宗根 康雄	手術	仲宗根 康雄	午前中のみ診療いたします。				
	午後	津波古 判	津波古 判	津波古 判	琉大医師	津波古 判	午後の特診は予約患者のみの受付となります。(緊急患者は随時)				
リハビリテーション科	午前						外来診療:金曜日 13:00~17:00 (第4金曜日は休診)				
	午後						運動療法:月~金曜日 8:45~17:00				
救急	1st call	寺田 泰蔵	寺田 泰蔵	(午前)濱田	(午後)多鹿	寺田 泰蔵	8:30~17:00				

*土・日曜日、祝日、慰霊の日、年末年始は急病センターにて終日診療
 *手話通訳を希望される方は予約が必要となります。事前に医療福祉相談室にご連絡ください。医療福祉相談室(内線127)